



活動報告

くっちゃん景観フォトコンテスト2024受賞作品を 展示しました

7月12日から10月31日までの約4ヵ月、昨年度開催したくっちゃん景観フォトコンテストの受賞作品展示を小川原脩記念美術館、俱知安町公民館(文化福祉センター)、JR俱知安駅待合所の3カ所で実施しました。「わたしたちが思うくっちゃんの景観」というテーマで実施したフォトコンテストは、羊蹄山が織りなす風景(景色)はもちろんのこと、豊かな四季が織りなす暮らし文化が垣間見られる写真も多く、特に町外の方には魅力的に映ったようです。私自身も俱知安町に移住して2年あまり経過し、当初は日々姿を変える羊蹄山や俱知安特有の豪雪など、都会では感じることでできなかった環境での暮らしに幸せを感じていましたが、いつしかその環境もだんだんと当たり前になってきたと実感しています。そんなときに景観フォトコンテストの作品を見ると、今のこの暮らしは当たり前ではない「特別」なんだと改めて感じることができました。12月26日まで「くっちゃん景観フォトコンテスト2025」の作品募集も行っています。日常の暮らしに目を向け、幸せと感じる情景を写した写真があれば、ぜひご応募ください。



展示のようす(左:小川原脩記念美術館 中:俱知安町公民館 右:俱知安駅待合所)

自然、歴史、文化、観光、営み—
俱知安町の魅力が詰まった作品を募集します



くっちゃん景観フォトコンテスト2025 作品募集中

主催 地域おこし協力隊(景観まちづくり推進員)酒崎 謙平
後援 俱知安町まちづくり新幹線推進協議会
共催 一般社団法人 俱知安観光協会

12月26日(金)まで 詳しくはこちら→



くっちゃんの小話



食文化も景観まちづくり?!

～ポテサラ選手権～

俱知安町の特産品「じゃがいも」の魅力をより多様なかたちで広めるため、俱知安町馬鈴薯生産出荷対策協議会の主催で「くっちゃんポテサラ選手権」が11月12日に開催されました。町内外から応募のあった個性豊かなポテサラを、見た目・汎用性・実用性・創造性などの観点から7名の審査員が審査しました。これまで町内の基幹産業である農業と観光が一体となった取組みが少なかった中で、「ポテサラ」をきっかけに「じゃがいも」の新たな魅力を発信・発掘する良い機会となりました。



選手権審査の様子

くっちゃん 景観だより

第19号 2025年12月発行

お問い合わせ/発行者 俱知安町まちづくり新幹線協議会

TEL 0136-56-8012 FAX 0136-23-2044 E-mail:kujikan-machi@town.kuchikan.lg.jp

冬の百年の森公園に行ってみよう!

八幡地区にある「百年の森公園」は、俱知安の自生木を中心としたハルニレなどの植物や、夏はコウモリやホタル、冬はエゾモモンガやシマエナガなどの動物を観察することができます。厳しい気候の中で育まれる豊かな俱知安の冬の環境を、百年の森公園で体感してみませんか。



廣川さん

百年の森公園管理人の廣川です。一見すると閑散とした冬の森ですが、意外に冬鳥や小動物の鳴き声が響き渡り、また冬木立だからこそ観察もしやすいです。凛とした空気の中お散歩してみたいはいかがでしょうか。



くっちゃんらう ひやくねん もりこうえん

場所 俱知安町 百年の森公園

時間 10:00～15:00

(馬そりは午前中・出入り自由)

対象 子どもから大人まで

予約不要

参加費 大人300円 高校生以下無料

駐車場 JAようてい(八幡選果場)

プログラム 馬搬実演・馬そり体験・ふれあい

持ち物 防寒着(暖を取れる場所がないので
しっかりした防寒対策をお願いします)
長靴(除雪が入らない場所を歩きます)

軍手or手袋
※降雪状況によっては、泥などの汚れがつく事があります。
予めご了承ください。



～環境にやさしい伝統的なまちづくりを～

地域風土の魅力を高めよう!! 倶知安風土館が実施する取組み

地域の「景観」を大切にしていくためには、自然・歴史・文化などの地域風土を守り、残し、伝えていくことがとても重要です。倶知安町内には、「倶知安風土館」があり、地域風土の魅力をさまざまな活動を通じて発信しています。今回は、風土館が実施している景観につながるさまざまな取組みについて取材しました。



小田桐さん

倶知安風土館は、1977年建設の旧日本体育大学合宿施設を改修し、2002年にオープンした総合博物館です。羊蹄山麓地域の自然を紹介する「自然展示」と、倶知安周辺の現在に至るまでの歴史や民俗を紹介する「歴史展示」の2つのエリアに分かれています。倶知安周辺の自然・歴史・文化に興味のある方は、ぜひお越しください。お待ちしております!



左/自然展示(羊蹄山麓の動物)
右/歴史展示(ゼロ戦の右主翼)

●風土館についてはこちら●



倶知安町HP

風土館・百年の森公園で町職員向け企画を実施しました

町外出身の町職員も多い中、まずは職員が地域の自然や歴史の魅力を学ぼうということで、昨年度より勤務時間外に自主企画を実施しています。本年度は、「ナイト風土館」を8月27日に実施したほか、新たに百年の森公園において「ナイト観察会」を7月23日に実施し、コウモリやホタルを観察しました。また、それぞれ町内各学校の教職員の皆さまにも参加いただきました。



ナイト風土館の様子



ナイト観察会の様子

倶知安風土館で開催しているイベント

寺子屋ミュージアム

野外活動や工作活動など、さまざまな体験活動を通じて、倶知安や北海道の自然や歴史を学べるイベントです。主に小学生～中学生を対象とした企画です。

7月28日開催「めざせ!昆虫標本マスター」



倶知安いきもの調査隊

百年の森公園など、町内のフィールドで調査・研究活動に参加者の皆さまと一緒に実施する調査会です。どなたでも参加可能です。

9月13日開催「外来種・マダラコウラナメクジを探せ!」



ふるさと探訪

倶知安周辺の自然や歴史をめぐる観察会です。倶知安町内だけではなく、近隣町村にも赴きながら、地域風土の魅力を学びます。小学生から参加可能です。

9月30日開催「硫黄の道」



くっちゃん地域風土サークル"麓花"



地域風土に興味・関心がある生徒がより地域の自然や歴史を学び、その魅力を自ら発信する取組につなげようと、風土館が事務局となって発足した地域サークルです。倶知安町内に在住・在学の中学生・高校生が対象の活動で、現在は中学生3名が参加しています。平日は倶知安高校生物室で、休日はフィールドワークをメインに旭ヶ丘公園などで活動しており、それぞれが自然や歴史などについて、興味がある内容をテーマに調査・研究活動を行っています。調査・研究の成果は2月に開催する雪トピアフェスティバルにて発表予定です。



●麓花についてはこちら●



麓花について
(倶知安町HP)



活動の様子
(風土館Facebook)